

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によっては(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否	
札幌大学	成績優秀特別奨学金	その他	半学期に自動選考	特待生・成績優秀者 学費支援	学業成績が優秀であること。直前の学期の修得単位数が14単位以上で各学年のGPA上位5人、申込不要で自動選考となる。	給付奨学金	19200円		①各学期(半学期)	①各学年のGPA上位5人	地域の制限なし	学務部学生課	併用可	併用可	
	生活支援奨学金(学業)	在学中	各学年4月	特待生・成績優秀者 学費支援	(1)経済的に修学が困難で学業成績の基準を満たしている者 (2)学業成績優秀者 受付基準:前年の学期で14単位以上修得し、原則GPA2.3以上 採用者:各学年11人程度	給付奨学金	最大19200円		③各学期(半学期)	③各学年11人程度	地域の制限なし	学務部学生課	併用不可	条件有り併用可	
	生活支援奨学金(学業・入学)	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援	自己推薦選抜(専門学科)・(奨学生)合格者のうち経済的支援選考適合点の基準を満たした者。	給付奨学金		学期別に授業料の全額もしくは半額相当額もしくは1年次の授業料から入学金相当額を給付。(授業料全額、半額対象者は入学後、学期毎に学業成績の審査があります。また1年次のみ)	①所定の条件を満たすことにより最大4年間(2)1年次のみ		地域の制限なし	学務部学生課	条件有り併用可	併用可	
	生活支援奨学金(課外活動)	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 課外活動支援制度	経済的に修学が困難で人外及び課外活動における資質が優れている者	給付奨学金		学期別に授業料の全額、半額相当額、10万円相当額もしくは1年次の授業料から入学金相当額を給付。(授業料全額、半額対象者は入学後、学期毎もしくは1年次毎に学業成績の審査があります。また1年次、また1年次毎に課外活動支援制度の審査があります。また、入学後、当該課外活動支援制度の審査結果に基づき、課外活動支援制度の審査結果に基づき、課外活動支援制度の対象となることを継続要件とします)	①所定の条件を満たすことにより最大4年間(2)1年次のみ		地域の制限なし	学務部学生課	条件有り併用可	併用可	
	緊急生活支援奨学金(貸与制)	随時		学費支援	日本学生支援機構の緊急・応急採用奨学金の採用対象にならない家計急変者	貸与奨学金		①当該学期の学費等給付金相当額以内	①原則として、家計急変事由が生じた当該学期		地域の制限なし	学務部学生課	併用可	併用可	
ウレシバ奨学金	学校出願時		学費支援			給付奨学金		授業料相当額(初年度は入学金相当額を加算)	原則最短期間年度以内	各学年6人	地域の制限なし	学務部学生課	条件有り併用可	併用可	
札幌国際大学	入学金減免	入学手続時		入学金・授業料減免	①所定の条件を満たすアジア系学生 ②シニア・ブロンズカに主体的に参加しながら修学し始める者 (対象) 新入学生 全学部全学科 (資格・条件) 1. 入学金減免(範囲) 入学時において、二親等以内の血縁者が本学に在籍又は本学を卒業している新入生 2. 入学金減免(幅:転入学等) 次のいずれかに該当する新入生 ①本学認定卒業生(本学大学へ編入入学する者) ②日本国にある他大学を申請し本学大学へ転入学する者	免除・減免	入学金230,000円免除		1回限り	人数制限なし		地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜特別奨学金	入学手続時		特待生・成績優秀者	(対象) 新入学生(1年生)全学部全学科 (資格・条件) 一般選抜及び大学入学共通テスト利用選抜で上位合格した新入学生	免除・減免		S5ランク(授業料年額の100%免除) D5ランク(授業料年額の75%免除) A5ランク(授業料年額の50%免除) B5ランク(授業料年額の25%免除)	入学前年度	人数制限なし	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	併用可	
	家計応援奨学金	在学中	1年生～4年生	入学金・授業料減免	(対象) 1年～4年生 全学部全学科 (資格・条件) 経済的に修学困難な学生 ただし、新入学生以外の者は、前年の出席率が9割以上あること	免除・減免	240,000円を秋学期授業料納付時に免除		1回限り	20名程度(大学・短大あわせて)	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	公務員特待生奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者	(対象) 新入生 (資格・条件) 大学の学校推薦型選抜(公務員推薦)で上位合格した新入学生	免除・減免	授業料減免50%(有給)		4年度(ただし通級時に再審査あり)	人数制限なし		地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	併用可
	学業応援奨学金	在学中	2年生、3年生	入学金・授業料減免	(対象) 学業成績優秀かつ経済困難している2～3年生の学生 (資格・条件) 前年度GPAが3.5以上かつ出席率が80%以上である者	免除・減免	秋学期授業料から100,000円以内 ※別途選考GPAを基準とし、上記に加え更に100,000円減免		1回限り	20名程度(大学・短大あわせて)	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	卒業応援奨学金	在学中	4年生	就職支援	(対象・資格) 9月までに内定を獲得し経済的に困難している4年生で、内定報告書を出し卒業見込者である者	その他	100,000円		1回限り	10名程度(大学・短大あわせて)	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可	
	経済支援制度1	その他	申請不要、入試の結果による	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免 その他	総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜の各入学試験においてS5ランクでの合格者	給付奨学金 免除・減免	-入学金および学費の全額免除(自宅通学の新入生) 入学金および学費全額免除の上、生活支援金年額60万円支給(自宅外通学または往復交通費支援制度)の併用		4年間	若干名		地域の制限なし	入試広報課	併用不可	併用不可
	経済支援制度2	その他	申請不要、入試の結果による	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜の各入学試験において各ランク特待生としての合格者 -S5ランク(年間授業料40万円免除) -A5ランク(年間授業料40万円免除) -B5ランク(年間授業料20万円免除) -C5ランク(入学金免除)	免除・減免	-S5ランク(年間授業料40万円免除) -A5ランク(年間授業料40万円免除) -B5ランク(年間授業料20万円免除) -C5ランク(入学金免除)		-S5・B5ランク 2年間 -C5ランク 1年間	若干名		地域の制限なし	入試広報課	併用可	条件有り併用可
	資格取得者特典制度1	学校出願時		資格取得支援制度 入学金・授業料減免	-英語検定1級、TOEIC700点以上、TOEFL-IBT120以上、応用情報技術者、簿記検定1級、簿記能力検定1級、介護福祉士、色彩検定1級、福祉住環境コーディネーター検定2級、ジュニアマイスター(入)入学金および授業料減免40万円免除 -英語検定2級、TOEIC520点以上、TOEFL-IBT135以上、基本情報技術者、簿記検定2級、簿記実務検定1級、簿記能力検定1級、介護初任者研修修了者、介護員実務修了修了者、介護福祉士実務修了修了者、色彩検定2級、福祉住環境コーディネーター検定2級、ジュニアマイスター(入)入学金のみ免除	免除・減免	-資格の種類によって、入学金免除および初年度授業料40万円免除 -資格の種類によって、入学金のみ免除		1年間	人数制限無し		地域の制限なし	入試広報課	条件有り併用可	併用不可
	資格取得者特典制度2	在学中	申請した年度年度の減免。但し、4年制は当該年度とする	資格取得支援制度 入学金・授業料減免	-英語検定1級、TOEIC800点以上、TOEFL-IBT100以上、司法書士、公認会計士、税理士、(年間授業料40万円免除) -資格検定1級、TOEIC700点以上、TOEFL-IBT122以上、応用情報技術者、行政書士、社会福祉労務士、簿記検定1級、簿記能力検定1級、福祉住環境コーディネーター検定1級、インテリアプランナー1級、インテリアコーディネーター1級(年間授業料40万円免除)	免除・減免	資格の種類によって、年度授業料80万円免除または年度授業料40万円免除。但し、4年制は当該年度とする		1年間	人数制限無し		地域の制限なし	学務課	条件有り併用可	併用不可
ファミリー特典制度	学校出願時		入学金・授業料減免	-兄弟姉妹等が同時に大学学部生に在籍するもので、本支援制度を申請したもの	免除・減免	-入学金21万円免除 -1人別入学者の場合には入学金を各々10.5万円減免 -1人在籍の2人目 年間授業料40万円減免 -1人在籍の3人目 年間授業料40万円減免 -2人在籍の4人目 年間授業料40万円減免			人数制限無し		地域の制限なし	入試広報課	条件有り併用可	条件有り併用可	
高大連携校・専大連携校特典制度	その他	申請不要	入学金・授業料減免	高大連携協定校及び専大連携協定校からの入学者	免除・減免	入学金10万円の減免		1年間	人数制限無し		地域の制限なし	入試広報課	条件有り併用可	併用不可	
同窓会特典制度	学校出願時		入学金・授業料減免	本学園の卒業生(子・兄弟・姉妹)で本支援制度を申請したもの	免除・減免	入学金10万円の減免		1年間	人数制限無し		地域の制限なし	入試広報課	条件有り併用可	併用不可	
特待生給付奨学金	その他	申請不要、2年生修了時及び3年生修了時のGPAに基づき学業成績等審査による	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	学務実務課における2年生修了時及び3年生修了時のGPAに基づく学業成績等審査において、優異成績を挙げた学生を特待生とし、その成績に応じて奨学金を支給する。 -S5ランク 年間授業料40万円減免 -A5ランク 年間授業料40万円減免 -B5ランク 年間授業料20万円減免 -C5ランク 年間授業料20万円減免	免除・減免	-S5ランク(年間授業料40万円減免) -A5ランク(年間授業料40万円減免) -B5ランク(年間授業料20万円減免) -C5ランク(年間授業料20万円減免)		2年間	若干名		地域の制限なし	学務課	条件有り併用可	併用不可	
貸与奨学金	在学中	3年生以上、最大1年間	学費支援	3年生以上に在籍する学業成績優秀な学生で、経済的理由により修学継続困難となった者及び主たる家計支持者の死亡・失業等により家計が急変した者で、学部長が推薦する者 *成績優秀者、原則として卒業用科目の1年あたりの平均取得単位数が32単位以上で、選考GPAが3.0以上であること *家計基準は、日本学生支援機構第二種奨学金基準の80%未満であること	貸与奨学金	最大1年間の学費を無利貸与		最大1年間	2名以内		地域の制限なし	学務課	併用不可	併用不可	
ワースタディ奨学金	在学中	2年生以上	用途定めない経済的支援	2年生以上に在籍する学業成績優秀な学生で、経済的理由により修学継続困難となった者 *家計基準は、日本学生支援機構第二種奨学金基準の80%未満であること	給付奨学金	月額5万円以内		2年生以上	4名程度		地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
貧困児童福祉奨学金採用者奨学金	随時		学費支援	-本学社会福祉部社会福祉学科に入学した者で、公益財団法人貧困社会福祉事業財団が実施する貧困児童福祉奨学金に採用された者	給付奨学金	入学金10万円および初年度授業料40万円給付		1年間	人数制限無し		地域の制限なし	学務課	条件有り併用可	条件有り併用可	
災害給付奨学金	随時		被災者資金支援	-地震、風水害、火山の噴火等の自然災害により、学費出資者の被害が深刻し、家庭の全半壊などの被害のあった学生	給付奨学金	-授業料40万円給付(全額) -授業料40万円給付(半額)		被災後1年間	人数制限無し		地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
災害給付奨学金	随時		被災者資金支援	地震、風水害、火山の噴火等の自然災害により、学費出資者の被害が深刻した学生。但し、「災害給付奨学金」の給付を受けた者を除く	給付奨学金	10万円		随時	人数制限無し		地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
富山大学	特待生制度	在学中	各年度ごとの選考	特待生・成績優秀者	各学年ごとに年度末の成績優秀者の上位最大3名に対し、次年度の授業料を半額免除する制度。	免除・減免	授業料半額給付(370,000円)		1年間	各学年最大3名	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
	特別奨学生制度	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	<対象者> 特別奨学生を希望する者 <選考> -学校推薦型選抜(指定校推薦、専門学科・総合学科推薦、一般推薦) -推薦書・活動報告書・面接・学科試験成績により判定 -一般選抜(A日程・B日程) -学科試験成績・推薦書・活動報告書・面接により判定 -大学入学共通テスト利用選抜(A日程・B日程) -大学入学共通テスト成績・推薦書・活動報告書により判定(面接試験なし) <資格・条件> 成績要件による	免除・減免	【特別奨学生1種】入学金全額および授業料全額給付 【特別奨学生2種】入学金全額および授業料半額給付 【特別奨学生3種】入学金全額給付 100,000円	4年間	各学年15名	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可		
	推薦型選抜奨学生	学校出願時		入学金・授業料減免	学校推薦型選抜(指定校、専門学科・総合学科)で出願し、全体の学業成績の状況が4.0以上の者、又は、学校推薦型選抜(指定校)で出願し本課外活動クラブ顧問が推薦する者で成績優秀者	給付奨学金	年額2万円給付		入学から2年間、2年度までの学業成績と上位者についてはその学期末まで給付	なし	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可	
	推薦特別奨学生(貸与)	在学中	1・2年次	学費支援	1・2年次に推薦特別奨学生(給与)の資格を有している者で、3年次又は4年次に、推薦特別奨学生(給与)の継続資格を満たすことが出来なかった者とする。	貸与奨学金	年額2万円無利子貸与		3年次及び4年次の最長2年とする	定めなし	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可	
	北星学園大学	北星学園大学松田奨学金	在学中	2年次以上	学費支援	経済学部2年次以上の学生、学業成績は日本学生支援機構第二種奨学金に準ずる。	給付奨学金	60,000円		6月末の1回のみ	1名	地域の制限なし	学生生活支援課	併用可	併用可
有馬・安孫子・千鳥・時任・永澤奨学金	在学中	2年次以上	学費支援	2年次以上の男子学生、学業・人物ともに優秀で、経済的な協力を必要とする者。	給付奨学金	100,000円			6月末の1回限り	2名	地域の制限なし	教務課	併用可	併用可	
スズメ・モック・エニス奨学金	在学中	1年次～4年次	学費支援	女子学生に限る。学業・人物ともに優秀で、経済的な協力を必要とする者。	給付奨学金	100,000円			10月中旬の1回限り	2名	地域の制限なし	財務課	併用可	併用可	
成績優秀者学業奨励費	その他	前年度の成績により選考を行う。(本人の申請は不要)		特待生・成績優秀者	【2022年度(前年度)】 前年度の各学科の上位者(学科によって異なる) 英文学科:3名 心身・応用コミュニケーション学科:5名 経済学科:7名 経営情報学科:5名 経済法学科:5名 福祉法学科:5名 福祉臨床学科:5名 心理学科:5名 英文学科(短大):8名 生活創造学科(短大):5名 【2023年度(以降)】 前年度の各学科の上位者(学科によって異なる) 英文学科:6名 心身・応用コミュニケーション学科:5名 経営情報学科:5名 経済法学科:5名 福祉法学科:5名 福祉臨床学科:5名 心理学科:5名 英文学科(短大):8名 生活創造学科(短大):5名	給付奨学金	1位:50,000円 2位:40,000円 3位:30,000円 4位:20,000円 5位以下:10,000円	6月末の1回限り	(3)のとおり		地域の制限なし	学生生活支援課	併用可	併用可	
北星学園大学同窓会奨励金	在学中	2年次以上	学費支援	2年次以上の学生、学業・人物ともに優秀で、卒業後も同窓会活動に積極的に参加する意思のある者。	給付奨学金	100,000円		1回限り	若干名		地域の制限なし	社会連携課	併用可	併用可	
兄弟姉妹同時在学者減免	入学後		入学金・授業料減免	1年を過ぎて在学する兄弟姉妹、親子又は夫婦の3名、1人から免除し、その他の者を免除の対象とする。	免除・減免	教育充実費相当額免除			制限なし		地域の制限なし	財務課	併用可	併用可	
障害者減免	入学後		入学金・授業料減免	身体・精神障害者補助を有する者。2年次以上は所定の単位を修得していること。	免除・減免	教育充実費の1/2相当額免除			制限なし		地域の制限なし	財務課	併用可	併用可	
社会人選抜減免	入学後		入学金・授業料減免	社会人入試制度を利用して入学した者。2年次以上は所定の単位を修得していること。	免除・減免	授業料から15万円を免除			制限なし		地域の制限なし	財務課	併用可	併用可	
北海学園大学	北海学園奨学金第1種	その他	全学年対象に3月～4月にかけて募集	特待生・成績優秀者 学費支援	対象学年・学部： 全学部全学年 条件： 人物・学業ともに優秀であり、かつ健康である者(経済事情を考慮して)	給付奨学金	1期学生 月額20,000円 2期学生 月額10,000円		4月～翌年3月	1885名 2828名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	
	北海学園奨学金第2種	その他	全学年対象に3月～4月にかけて募集	特待生・成績優秀者	対象学年・学部： 全学部全学年 条件： 入学試験又は在学中における学業成績が極めて優秀で、学生・生徒の模範となる者	給付奨学金	1期学生 月額25,000円 2期学生 月額13,000円		4月～翌年3月	10名以内	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	
	北海学園大学教育振興奨学金A	その他	全学年対象に3月～4月にかけて募集	学費支援	対象学年・学部： 全学部全学年 条件： 生活に困難している学業成績優秀者	給付奨学金	1期学生(文系) 年額100,000円 1期学生(工学) 年額120,000円 2期学生 年額50,000円		一括	18120名 2818名	地域の制限なし	学生部	併用不可	併用不可	
	北海学園大学教育振興奨学金B	その他	大学にて対象者を選考し、本人へ通知	特待生・成績優秀者	対象学年・学部： 全学部全学年 条件： 学業成績が特に優れた者	給付奨学金	年額300,000円		一括	1815名 2814名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	
	北海学園大学同窓会第1種奨学金	その他	全学年対象に3月～4月にかけて募集	特待生・成績優秀者 課外活動支援制度	対象学年・学部： 全学部全学年 条件： 学業成績及び人物が優秀である学生や学業・文芸・スポーツ等において優れた才能を持つ者	給付奨学金	年額120,000円		一括	18112名 2817名	地域の制限なし	学生部	併用可	併用不可	

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によっては(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否
北海道大学	北海道奨学金(第一種)	入学後		特待生・成績優秀者		<p>学校法人北海道が、成績優秀な者で経済的理由により学業の継続が困難であると認められる者に給付する奨学金制度。</p> <p>(学業成績等) Ⅰ 大学1年次に在学者 高等学校又は高等学校の高等課程最終2ヶ年間の学業成績の評定を全教科目について平均した値が2以上の者又は国の行う高等学校の卒業生認定試験に合格した者であつてかつ大学における学業成績の結果が判明している者については、その成績が本人の属する学部(科)の上位3分以内の者。 Ⅱ 大学2年次以上に在学者 大学における学業成績が本人の属する学部(科)の上位3分の1以内及び、クラブ活動において、顕著な業績を挙げた者は、学業成績の2分の1以上の者。</p> <p>(資格) 特待生支援機構が定める収入基準及び、資格制ならびに特別奨励制に準ずる。</p> <p>・成績優秀、心身健全で、経済的理由で奨学金の受給が必要と認められる者。 ・募集期間は4月で、受給期間は1年間。 ・奨学金の返還は、卒業後10年以内の均等年賦返済で年額10万円以上(無利子)。</p>	給付奨学金	月額2万円	12か月	若干名	地域の制限なし	学生支援センター	併用可	併用可
北海道医療大学	学校法人日本大学国際学舎 一般奨学生	在学中	毎年度4月末日までに願書を提出する。	用途を定めない経済的支援			貸与奨学金	年額50万円	採用された年度限りとする。ただし、重ねて再考されることもある。	定めなし	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可
	学校法人日本大学国際学舎 災害・事故等奨学生	在学中	災害、事故等の発生翌月から起して2か月以内。	学費支援 被災者資金支援			貸与奨学金	当該学部の授業料等の額の範囲内	採用された年度限りとする。ただし、災害、事故等の状況に応じて、次年度以降も申請することがある。	定めなし	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可
	学校法人日本大学国際学舎 入学一時金分割奨学生	入学後		用途を定めない経済的支援			貸与奨学金	入学一時金の範囲内	入学一時金の範囲内で一括交付する。	定めなし	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可
	学校法人日本大学国際学舎 学業継続奨学生	在学中	最終学年	学費支援			貸与奨学金	当該学部授業料の範囲内	採用された年度限りとする。	定めなし	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可
	学校法人日本大学国際学舎 薬学教育・研究教育奨励学金	在学中	第4学年の11月末日までに願書を提出。	用途を定めない経済的支援			給付奨学金 貸与奨学金	第5・6学年の2年間について、本学と国立公立大学の学納金の差額相当分。薬学専攻(薬学)学部は、4年間の学納金の総額を40万円とする。医学専攻(薬学)学部は、卒業後10年以内の均等年賦返済で年額10万円以上(無利子)。	第5・6学年の2年間について、本学と国立公立大学の学納金の差額相当分。薬学専攻(薬学)学部は、4年間の学納金の総額を40万円とする。医学専攻(薬学)学部は、卒業後10年以内の均等年賦返済で年額10万円以上(無利子)。	毎月定額として2名とする。	地域の制限なし	学生支援課	併用可	条件有りて併用可
	入学奨励金	入学後		その他	学生父母に対する奨励金		給付奨学金	入学金相当額	入学金の返還をもって代るものとする。	定めなし	地域の制限なし	学生支援課	併用可	併用可
	震災等災害被災者に対する入学検定料および入学免除	学校出願時		被災者資金支援			免除・減免	-入学検定料 -入学金	入学検定料の免除又は入学金の免除。	定めなし	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	学校法人日本大学 特待奨学生	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		-得業、人間性豊かな医人としての活躍が期待される。学業成績および人物に優れている者。	給付奨学金	第5・6学年の2年間について、本学と国立公立大学の学納金の差額相当分。薬学専攻(薬学)学部は、4年間の学納金の総額を40万円とする。医学専攻(薬学)学部は、卒業後10年以内の均等年賦返済で年額10万円以上(無利子)。	特待奨学生として採用される。5名から卒業までの最長修業年限まで奨励される。A特待生7名、B特待生3名、C特待生3名、D特待生3名、E特待生3名、F特待生3名、G特待生3名、H特待生3名、I特待生3名、J特待生3名、K特待生3名、L特待生3名、M特待生3名、N特待生3名、O特待生3名、P特待生3名、Q特待生3名、R特待生3名、S特待生3名、T特待生3名、U特待生3名、V特待生3名、W特待生3名、X特待生3名、Y特待生3名、Z特待生3名、AA特待生3名、AB特待生3名、AC特待生3名、AD特待生3名、AE特待生3名、AF特待生3名、AG特待生3名、AH特待生3名、AI特待生3名、AJ特待生3名、AK特待生3名、AL特待生3名、AM特待生3名、AN特待生3名、AO特待生3名、AP特待生3名、AQ特待生3名、AR特待生3名、AS特待生3名、AT特待生3名、AU特待生3名、AV特待生3名、AW特待生3名、AX特待生3名、AY特待生3名、AZ特待生3名、BA特待生3名、BB特待生3名、BC特待生3名、BD特待生3名、BE特待生3名、BF特待生3名、BG特待生3名、BH特待生3名、BI特待生3名、BJ特待生3名、BK特待生3名、BL特待生3名、BM特待生3名、BN特待生3名、BO特待生3名、BP特待生3名、BQ特待生3名、BR特待生3名、BS特待生3名、BT特待生3名、BU特待生3名、BV特待生3名、BW特待生3名、BX特待生3名、BY特待生3名、BZ特待生3名、CA特待生3名、CB特待生3名、CC特待生3名、CD特待生3名、CE特待生3名、CF特待生3名、CG特待生3名、CH特待生3名、CI特待生3名、CJ特待生3名、CK特待生3名、CL特待生3名、CM特待生3名、CN特待生3名、CO特待生3名、CP特待生3名、CQ特待生3名、CR特待生3名、CS特待生3名、CT特待生3名、CU特待生3名、CV特待生3名、CW特待生3名、CX特待生3名、CY特待生3名、CZ特待生3名、DA特待生3名、DB特待生3名、DC特待生3名、DD特待生3名、DE特待生3名、DF特待生3名、DG特待生3名、DH特待生3名、DI特待生3名、DJ特待生3名、DK特待生3名、DL特待生3名、DM特待生3名、DN特待生3名、DO特待生3名、DP特待生3名、DQ特待生3名、DR特待生3名、DS特待生3名、DT特待生3名、DU特待生3名、DV特待生3名、DW特待生3名、DX特待生3名、DY特待生3名、DZ特待生3名、EA特待生3名、EB特待生3名、EC特待生3名、ED特待生3名、EE特待生3名、EF特待生3名、EG特待生3名、EH特待生3名、EI特待生3名、EJ特待生3名、EK特待生3名、EL特待生3名、EM特待生3名、EN特待生3名、EO特待生3名、EP特待生3名、EQ特待生3名、ER特待生3名、ES特待生3名、ET特待生3名、EU特待生3名、EV特待生3名、EW特待生3名、EX特待生3名、EY特待生3名、EZ特待生3名、FA特待生3名、FB特待生3名、FC特待生3名、FD特待生3名、FE特待生3名、FF特待生3名、FG特待生3名、FH特待生3名、FI特待生3名、FJ特待生3名、FK特待生3名、FL特待生3名、FM特待生3名、FN特待生3名、FO特待生3名、FP特待生3名、FQ特待生3名、FR特待生3名、FS特待生3名、FT特待生3名、FU特待生3名、FV特待生3名、FW特待生3名、FX特待生3名、FY特待生3名、FZ特待生3名、GA特待生3名、GB特待生3名、GC特待生3名、GD特待生3名、GE特待生3名、GF特待生3名、GG特待生3名、GH特待生3名、GI特待生3名、GJ特待生3名、GK特待生3名、GL特待生3名、GM特待生3名、GN特待生3名、GO特待生3名、GP特待生3名、GQ特待生3名、GR特待生3名、GS特待生3名、GT特待生3名、GU特待生3名、GV特待生3名、GW特待生3名、GX特待生3名、GY特待生3名、GZ特待生3名、HA特待生3名、HB特待生3名、HC特待生3名、HD特待生3名、HE特待生3名、HF特待生3名、HG特待生3名、HH特待生3名、HI特待生3名、HJ特待生3名、HK特待生3名、HL特待生3名、HM特待生3名、HN特待生3名、HO特待生3名、HP特待生3名、HQ特待生3名、HR特待生3名、HS特待生3名、HT特待生3名、HU特待生3名、HV特待生3名、HW特待生3名、HX特待生3名、HY特待生3名、HZ特待生3名、IA特待生3名、IB特待生3名、IC特待生3名、ID特待生3名、IE特待生3名、IF特待生3名、IG特待生3名、IH特待生3名、II特待生3名、IJ特待生3名、IK特待生3名、IL特待生3名、IM特待生3名、IN特待生3名、IO特待生3名、IP特待生3名、IQ特待生3名、IR特待生3名、IS特待生3名、IT特待生3名、IU特待生3名、IV特待生3名、IW特待生3名、IX特待生3名、IY特待生3名、IZ特待生3名、JA特待生3名、JB特待生3名、JC特待生3名、JD特待生3名、JE特待生3名、JF特待生3名、JG特待生3名、JH特待生3名、JI特待生3名、JJ特待生3名、JK特待生3名、JL特待生3名、JM特待生3名、JN特待生3名、JO特待生3名、JP特待生3名、JQ特待生3名、JR特待生3名、JS特待生3名、JT特待生3名、JU特待生3名、JV特待生3名、JW特待生3名、JX特待生3名、JY特待生3名、JZ特待生3名、KA特待生3名、KB特待生3名、KC特待生3名、KD特待生3名、KE特待生3名、KF特待生3名、KG特待生3名、KH特待生3名、KI特待生3名、KJ特待生3名、KK特待生3名、KL特待生3名、KM特待生3名、KN特待生3名、KO特待生3名、KP特待生3名、KQ特待生3名、KR特待生3名、KS特待生3名、KT特待生3名、KU特待生3名、KV特待生3名、KW特待生3名、KX特待生3名、KY特待生3名、KZ特待生3名、LA特待生3名、LB特待生3名、LC特待生3名、LD特待生3名、LE特待生3名、LF特待生3名、LG特待生3名、LH特待生3名、LI特待生3名、LJ特待生3名、LK特待生3名、LL特待生3名、LM特待生3名、LN特待生3名、LO特待生3名、LP特待生3名、LQ特待生3名、LR特待生3名、LS特待生3名、LT特待生3名、LU特待生3名、LV特待生3名、LW特待生3名、LX特待生3名、LY特待生3名、LZ特待生3名、MA特待生3名、MB特待生3名、MC特待生3名、MD特待生3名、ME特待生3名、MF特待生3名、MG特待生3名、MH特待生3名、MI特待生3名、MJ特待生3名、MK特待生3名、ML特待生3名、MN特待生3名、MO特待生3名、MP特待生3名、MQ特待生3名、MR特待生3名、MS特待生3名、MT特待生3名、MU特待生3名、MV特待生3名、MW特待生3名、MX特待生3名、MY特待生3名、MZ特待生3名、NA特待生3名、NB特待生3名、NC特待生3名、ND特待生3名、NE特待生3名、NF特待生3名、NG特待生3名、NH特待生3名、NI特待生3名、NJ特待生3名、NK特待生3名、NL特待生3名、NM特待生3名、NO特待生3名、NP特待生3名、NQ特待生3名、NR特待生3名、NS特待生3名、NT特待生3名、NU特待生3名、NV特待生3名、NW特待生3名、NX特待生3名、NY特待生3名、NZ特待生3名、OA特待生3名、OB特待生3名、OC特待生3名、OD特待生3名、OE特待生3名、OF特待生3名、OG特待生3名、OH特待生3名、OI特待生3名、OJ特待生3名、OK特待生3名、OL特待生3名、OM特待生3名、ON特待生3名、OO特待生3名、OP特待生3名、OQ特待生3名、OR特待生3名、OS特待生3名、OT特待生3名、OU特待生3名、OV特待生3名、OW特待生3名、OX特待生3名、OY特待生3名、OZ特待生3名、PA特待生3名、PB特待生3名、PC特待生3名、PD特待生3名、PE特待生3名、PF特待生3名、PG特待生3名、PH特待生3名、PI特待生3名、PJ特待生3名、PK特待生3名、PL特待生3名、PM特待生3名、PN特待生3名、PO特待生3名、PP特待生3名、PQ特待生3名、PR特待生3名、PS特待生3名、PT特待生3名、PU特待生3名、PV特待生3名、PW特待生3名、PX特待生3名、PY特待生3名、PZ特待生3名、QA特待生3名、QB特待生3名、QC特待生3名、QD特待生3名、QE特待生3名、QF特待生3名、QG特待生3名、QH特待生3名、QI特待生3名、QJ特待生3名、QK特待生3名、QL特待生3名、QM特待生3名、QN特待生3名、QO特待生3名、QP特待生3名、QQ特待生3名、QR特待生3名、QS特待生3名、QT特待生3名、QU特待生3名、QV特待生3名、QW特待生3名、QX特待生3名、QY特待生3名、QZ特待生3名、RA特待生3名、RB特待生3名、RC特待生3名、RD特待生3名、RE特待生3名、RF特待生3名、RG特待生3名、RH特待生3名、RI特待生3名、RJ特待生3名、RK特待生3名、RL特待生3名、RM特待生3名、RN特待生3名、RO特待生3名、RP特待生3名、RQ特待生3名、RR特待生3名、RS特待生3名、RT特待生3名、RU特待生3名、RV特待生3名、RW特待生3名、RX特待生3名、RY特待生3名、RZ特待生3名、SA特待生3名、SB特待生3名、SC特待生3名、SD特待生3名、SE特待生3名、SF特待生3名、SG特待生3名、SH特待生3名、SI特待生3名、SJ特待生3名、SK特待生3名、SL特待生3名、SM特待生3名、SN特待生3名、SO特待生3名、SP特待生3名、SQ特待生3名、SR特待生3名、SS特待生3名、ST特待生3名、SU特待生3名、SV特待生3名、SW特待生3名、SX特待生3名、SY特待生3名、SZ特待生3名、TA特待生3名、TB特待生3名、TC特待生3名、TD特待生3名、TE特待生3名、TF特待生3名、TG特待生3名、TH特待生3名、TI特待生3名、TJ特待生3名、TK特待生3名、TL特待生3名、TM特待生3名、TN特待生3名、TO特待生3名、TP特待生3名、TQ特待生3名、TR特待生3名、TS特待生3名、TT特待生3名、TU特待生3名、TV特待生3名、TW特待生3名、TX特待生3名、TY特待生3名、TZ特待生3名、UA特待生3名、UB特待生3名、UC特待生3名、UD特待生3名、UE特待生3名、UF特待生3名、UG特待生3名、UH特待生3名、UI特待生3名、UJ特待生3名、UK特待生3名、UL特待生3名、UM特待生3名、UN特待生3名、UO特待生3名、UP特待生3名、UQ特待生3名、UR特待生3名、US特待生3名、UT特待生3名、UU特待生3名、UV特待生3名、UW特待生3名、UX特待生3名、UY特待生3名、UZ特待生3名、VA特待生3名、VB特待生3名、VC特待生3名、VD特待生3名、VE特待生3名、VF特待生3名、VG特待生3名、VH特待生3名、VI特待生3名、VJ特待生3名、VK特待生3名、VL特待生3名、VM特待生3名、VN特待生3名、VO特待生3名、VP特待生3名、VQ特待生3名、VR特待生3名、VS特待生3名、VT特待生3名、VU特待生3名、VV特待生3名、VW特待生3名、VX特待生3名、VY特待生3名、VZ特待生3名、WA特待生3名、WB特待生3名、WC特待生3名、WD特待生3名、WE特待生3名、WF特待生3名、WG特待生3名、WH特待生3名、WI特待生3名、WJ特待生3名、WK特待生3名、WL特待生3名、WM特待生3名、WN特待生3名、WO特待生3名、WP特待生3名、WQ特待生3名、WR特待生3名、WS特待生3名、WT特待生3名、WU特待生3名、WV特待生3名、WW特待生3名、WX特待生3名、WY特待生3名、WZ特待生3名、XA特待生3名、XB特待生3名、XC特待生3名、XD特待生3名、XE特待生3名、XF特待生3名、XG特待生3名、XH特待生3名、XI特待生3名、XJ特待生3名、XK特待生3名、XL特待生3名、XM特待生3名、XN特待生3名、XO特待生3名、XP特待生3名、XQ特待生3名、XR特待生3名、XS特待生3名、XT特待生3名、XU特待生3名、XV特待生3名、XW特待生3名、XX特待生3名、XY特待生3名、XZ特待生3名、YA特待生3名、YB特待生3名、YC特待生3名、YD特待生3名、YE特待生3名、YF特待生3名、YG特待生3名、YH特待生3名、YI特待生3名、YJ特待生3名、YK特待生3名、YL特待生3名、YM特待生3名、YN特待生3名、YO特待生3名、YP特待生3名、YQ特待生3名、YR特待生3名、YS特待生3名、YT特待生3名、YU特待生3名、YV特待生3名、YW特待生3名、YX特待生3名、YY特待生3名、YZ特待生3名、ZA特待生3名、ZB特待生3名、ZC特待生3名、ZD特待生3名、ZE特待生3名、ZF特待生3名、ZG特待生3名、ZH特待生3名、ZI特待生3名、ZJ特待生3名、ZK特待生3名、ZL特待生3名、ZM特待生3名、ZN特待生3名、ZO特待生3名、ZP特待生3名、ZQ特待生3名、ZR特待生3名、ZS特待生3名、ZT特待生3名、ZU特待生3名、ZV特待生3名、ZW特待生3名、ZX特待生3名、ZY特待生3名、ZZ特待生3名	併用可	併用可			
北海道科学大学	北海道科学大学スカラシップ制度	その他	申請不要、入学試験の成績で判定。	入学金・授業料減免		経済的理由を要しないこととする者は、一般奨励(前期)及び一般奨励(後期)の成績上位の合格者のうち、本学が定める採用基準を満たした者。対象となる者の目的は、スカラシップ生は90%程度以上とし、スカラシップ系列生は75%程度以上とする。なお、スカラシップ系列生は、本学の高校校で北海道道立高等学校に在籍している者とする。	免除・減免	スカラシップ①:所属する学部の授業料全額免除。スカラシップ②:所属する学部の授業料半額免除。スカラシップ③:所属する学部の授業料の50%を免除。スカラシップ系列生:所属する学部の授業料半額免除。	各学年において1学期以内(入学後)に卒業年度限りとする。	スカラシップ①、スカラシップ②、スカラシップ③:所属する学部の授業料の10%を免除。スカラシップ系列生:所属する学部の授業料の50%を免除。	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	北海道科学大学学費奨励学金	その他	申請不要、学部2～5年の学生を対象に人物及び学業成績で判定。	特待生・成績優秀者		2年生以上の就学者のうち、学業成績優秀で他の学生の模範となる者。ただし、当該年度に留年した者、スカラシップ生及び北海道科学大学奨励奨励生を除く。	給付奨学金	年額240,000円	1年間	各学年・学年1名以上。	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有りて併用可
	学校法人北海道科学大学奨励学金	その他	申請不要、学部2～5年の学生を対象に人物及び学業成績で判定。	特待生・成績優秀者		2年生以上の就学者のうち、人物優秀で前年度の学業成績が上位にある者。ただし、当該年度に留年した者、スカラシップ生及び北海道科学大学奨励奨励生を除く。	給付奨学金	年額120,000円	1年間	各学年・学年1名以上。	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有りて併用可
	学校法人北海道科学大学学費奨励学金	その他	申請不要、2017年度以前に入学した奨励奨励の学生を対象に人物及び学業成績で判定。	特待生・成績優秀者		2017年度以前に入学した奨励奨励の学生とし、人物優秀で前年度の成績が上位にある者。ただし、北海道科学大学奨励奨励生を除く。	給付奨学金	年額240,000円	1年間	4名	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有りて併用可
	北海道科学大学学費奨励学金	その他	申請不要、2017年度以前に入学した奨励奨励の学生を対象に人物及び学業成績で判定。	特待生・成績優秀者		2017年度以前に入学した奨励奨励の学生とし、前年度の学業成績及び人物が優秀な者。ただし、学校法人北海道科学大学奨励奨励生を除く。	給付奨学金	年額120,000円	1年間	10名	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有りて併用可
	北海道科学大学奨励奨励一般入学試験成績優秀者の学費減免	その他	申請不要、入学試験の成績で判定。	入学金・授業料減免		2017年度以前の入学して一般入学試験A日程、B日程及び一般入学試験後日程において減免対象者に採用された奨励奨励生。	免除・減免	学費全額を減免。		若干名	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	北海道科学大学奨励奨励金	在学中	北海道科学大学奨励奨励に就学している2017年度以前に入学した学生で、用途を定めない経済的支援			北海道科学大学奨励奨励に就学している2017年度以前に入学した学生で、学業・人物ともに優れ、経済的理由により就学困難な学生。ただし、同一年度内に北海道奨励奨励生となった学生は除く。奨励奨励の募集は、募集した年度限りで行う。学力基準は、前年度の成績1年間の成績が上位2分の1以内とする。日本学生支援機構奨励奨励の選考システムを使用し、第一種奨励奨励金受入基準額から認定所得金額を引いた算定額が低い順に選考する。	給付奨学金	年額100,000円	1年間	3名	地域の制限なし	学生課	併用可	条件有りて併用可
	北海道奨励奨励金	在学中	奨励奨励2年生以上。	用途を定めない経済的支援		北海道科学大学奨励奨励2年生以上を対象とし、人物及び学業ともに優秀であり、日本学生支援機構の奨励奨励生で経済的事項から就学困難な学生。	給付奨学金	年額200,000円	1年間	若干名	地域の制限なし	校友課	併用可	条件有りて併用可
	入学金免除制度	学校出願時		その他	入学金免除。	入学金の免除 ①北海道科学大学等の卒業生が他の設置校に入学する場合。 ②設置校の専業主及び通学者が他の設置校に入学する場合。 ③設置校の専業主及び通学者が他の設置校に入学する場合。 ④設置校のいずれかに兄弟姉妹が入学し、在籍している場合。 ⑤同一年度に、設置校のいずれかに兄弟姉妹が入学する場合(入日降を免除)。	免除・減免	200,000円	入学時1回限り。	人数制限なし。	地域の制限なし	入試課	併用可	併用可
	海外奨励奨励金制度	その他	申請不要、該当する海外研修に動員する定員を定めています。助成対象者数は年度により異なります。	研修支援制度 留学費用支援制度		入学奨励奨励金 ①北海道科学大学等の卒業生が他の設置校に入学する場合。 ②設置校の専業主及び通学者が他の設置校に入学する場合。 ③設置校の専業主及び通学者が他の設置校に入学する場合。 ④設置校のいずれかに兄弟姉妹が入学し、在籍している場合。 ⑤同一年度に、設置校のいずれかに兄弟姉妹が入学する場合(入日降を免除)。	貸与奨学金	①次年度留学プログラムの継続の一部及び生活費 ②留学研修の研修プログラム料	1回限り	年度により異なる。	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
北海道情報大学	北海道情報大学奨励学生(貸付奨励学生)	入学後		用途を定めない経済的支援		学部の3学年及び4学年に在籍する学生で、経済的理由により学業の継続が困難な者	貸与奨学金	月額80,000円	採用年度の1年間	学部学生年毎に10名以内	地域の制限なし	学生サポートセンター事務局	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生(学術奨励学生)	入学後		用途を定めない経済的支援		学部の2年生、3年生及び4年生に在籍し、人物に優れ学業上意意的に取り組み、前年度の学業成績が優秀で、かつ、経済的理由により学業困難な者	給付奨学金	学部生一律150,000円	採用年度の1年間	学部生、学年毎に5名以内	地域の制限なし	学生サポートセンター事務局	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生(海外短期留学)	随時		学費支援		本学での協定に基づき、海外留学する学部等に在学中に在籍する者	貸与奨学金	短期90日以下150,000円まで、長期90日以上500,000円まで	採用年度の1年間	特に設定なし	地域の制限なし	学生サポートセンター事務局	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生A1	随時		学費支援		本学で実施する入試(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜)に出席する全受験者を対象。選考は各入試成績上位者。	給付奨学金	入学年度46万円	入学年度のみ	20名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生A2	随時		学費支援		本学で実施する入試(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜)に出席する全受験者を対象。選考は各入試成績上位者。	給付奨学金	入学年度33万円	入学年度のみ	30名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生A3	随時		学費支援		本学で実施する入試(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜)に出席する全受験者を対象。選考は各入試成績上位者。	給付奨学金	入学年度17万円	入学年度のみ	30名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生B1(生活支援)	随時		学費支援		本学で実施する入試(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜)に出席する全受験者を対象。選考は各入試成績上位者。	その他	本学独自の学生奨励(4年間月額2万円(電気、水道など別)で入学(初年度2倍))	4年間	30名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生B2(生活支援)	随時		学費支援		本学で実施する入試(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜)に出席する全受験者を対象。選考は各入試成績上位者。	その他	朝夕食を4年間月額6千円で本学食堂にて提供	4年間	5名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
	北海道情報大学奨励学生B3(生活支援)	随時		学費支援		本学で実施する入試(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜)に出席する全受験者を対象。選考は各入試成績上位者。	その他	朝夕食を2年間月額6千円で本学食堂にて提供	2年間	20名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	併用可
酪農学園大学	株式会社丹波屋100周年記念奨学金	在学中		用途を定めない経済的支援		対象学年・学部 農畜環境学部3年生に在籍し、専攻している学生 資格・条件 ①入学後、奨学による機会を働き、毎年していない学生 ②将来、北海道の農業または農業関連産業に就業する意思を有する学生 ③家族支拂等の合計年収が本学の定める家計基準を満たす学生 ④奨学金の返還が困難、返済の滞りがある学生で、前年度の返済率が95%以上 ⑤学生担当教員(研究室指導教員)からの人物推薦を得られる学生	給付奨学金	36万円	2年間(継続に係る場合あり)	5名程度	地域の制限なし	教育センター学生支援課	併用可	併用可
	授業料減免制度	在学中		入学金・授業料減免		対象学年・学部 1年生～4年生(獣医学部は6年生)までの農畜環境学部学生、獣医学部学生、大学院生 資格・条件 学費を主として負担している者が、次のような理由で授業料の納付が困難であり、学業成績優秀な学生に授業料の半額を免除することを目的とした制度 ①死亡または志した場合 ②欠陥の場合 ③病気または事故等で、著しく収入が減少した場合 ④死亡、傷病等の災害を受けた場合	免除・減免	授業料1/2半額免除	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	教育センター学生支援課	併用不可	併用不可
	兄弟姉妹等同時修業授業料減免	在学中		入学金・授業料減免		対象学年・学部 1年生～4年生(獣医学部は6年生)までの農畜環境学部学生、獣医学部学生 資格・条件 酪農学園大学に複数の学生が同時に修業する家庭の2人以上以降の下級学年次生に対し、後学期授業料から2分の1相当額を減免する制度 ①同一生計の兄弟姉妹・夫婦・親子が対象 ②大学院生などの同時修業は対象にならない ③毎年度申請すること	免除・減免	後学期授業料1/2半額免除	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	教育センター学生支援課	併用不可	併用不可
	大規模災害特別授業料等免除制度	在学中		入学金・授業料減免 被災者資金支援		学費負担者が 1.自然災害、大規模地震、半壊、一部倒壊、全壊、半壊、床上浸水または床上浸水を受け、災害救助法適用地域にある場合 2.1号等の被害を受け、災害救助法適用地域の避難地域にある場合 3.災害による死傷または行方不明となった場合 4.災害により失職した場合	免除・減免	被災状況により決定する授業料、実業奨励金および施設設備費の年額の2分の1以内または4分の1以内	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	教育センター学生支援課</		

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によっては「(4)対象学年・学部・資格・条件」の内容に他の対象時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」「その他」の具体的内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併用可否		
育英館大学	兄弟姉妹同時在学特設授業料等免除	入学後		その他	兄弟姉妹が同時に在学した場合、下位学年の学生の後期授業料から30万円免除	1年次生対象 兄弟姉妹が看護栄養学部と同時に在学した場合 【入学年度限定】	免除・減免	年間30万円	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	学務課(学生担当)	併用可	併用可		
	新入生特別奨学金制度	学校出願時		学費支援		合格者のうち、高等学校在学中における「全体の学習成績の状況」と次席自叙を鑑みて年間授業料の50%または25%免除の奨学生を決定します。	給付奨学金	年間授業料の50%または25%免除の奨学生を決定します	1年間	若干名	北海道	総務課	併用可	併用可		
札幌大谷大学	おとなに減免	その他	①新入生については(法)18月上旬(2)11月下旬 ②在学学生については11月中旬	入学金・授業料減免		在学学生対象 ①学業への強い熱意があるにもかかわらず、経済的理由により学業継続が困難な者 ②在学学生対象	免除・減免	①年間授業料の25%、50%の減免	①1年間(専攻年度中)	①人数制限なし	地域の制限なし	学務課	条件有りて併用可	条件有りて併用可		
	緊急・応急採用授業料減免	随時		入学金・授業料減免		①学業継続の熱意があるにもかかわらず、予期できない事由により学業継続が困難な者に対して経済的支援を行うため、授業料の減免について必要な事項を決定することを目的とする。 ②予期できない事由とは、生計維持者の死亡、事故・病気による就労困難、失職(定年退職や正当な理由のない自己都合退職等の自発的決断は含まない。)、災害等による。	免除・減免	①年間授業料の25%、50%の減免	①1年間	①人数制限なし	地域の制限なし	学務課	条件有りて併用可	条件有りて併用可		
	学校推薦型選抜(特別指定校)〔専攻大谷高等学校、道庁大谷高等学校、北海道大谷定置高等学校、尾内大谷高等学校〕	学校出願時			入学金・授業料減免		上記の入学生に限る	免除・減免	①入学金半額の免除	①入学時の1回限り	①人数制限なし	地域の制限なし	入試広報課	条件有りて併用可	条件有りて併用可	
	特待生	その他	①新入生については出願時 ②在学学生については	特待生・成績優秀者		1年～4年生の全学年対象 【専攻学科、芸術学科、芸術系】 【専攻科】において特に優れ、かつ向上心が強く、学業(実務)において社会に貢献できるとと思われる者 【地域社会学科】 学業成績において特に優れ、かつ向上心が強く、将来広く国際社会において社会に貢献できるとと思われる者	免除・減免	①授業料免除+教育充実費免除 ②授業料50%免除+教育充実費免除	①4年間 ②専攻年度	若干名	地域の制限なし	学務課	条件有りて併用可	条件有りて併用可		
	学校推薦型選抜(特別指定校(札幌大谷高等学校))	学校出願時			入学金・授業料減免		上記の入学生に限る	免除・減免	①入学金の免除	①入学時の1回限り	①人数制限なし	地域の制限なし	入試広報課	条件有りて併用可	条件有りて併用可	
札幌保健医療大学	札幌保健医療大学学業成績優秀者給付奨学金	在学中	2年次、3年次、4年次	特待生・成績優秀者		対象学年：1年以上在学の学生 対象学部：保健医療学部 条件：前年度の学業成績が優秀であり、かつ人物ともに優れた学生 人数：若干名	給付奨学金	授業料の一部相当額			地域の制限なし	学務課	併用可	併用可		
	札幌保健医療大学給付奨学金	入学後		入学金・授業料減免		対象学年：経済的理由により学業の継続が困難な1年以上在学の学生 対象学部：保健医療学部 条件：業状基準が一定額以下で、学費の支弁が困難であること 業状基準が学業が継続している学生であること 他の奨学金を受給または受給が予定していること 日本学生支援機構が実施する給付型奨学金(第1区分)を受給していないこと 人数：3名程度	免除・減免	授業料半額の半額に相当する額		①年間3名程度 ②人数制限なし	地域の制限なし	学務課	条件有りて併用可	併用可		
	札幌保健医療大学兄弟姉妹同時在学授業料の免除	入学後		入学金・授業料減免		対象学年：保健医療学部にて在学する新入生 対象学部：保健医療学部 条件：兄弟姉妹が同時に本学にて在学した場合、入学年度に限り授業料の一部を免除する	免除・減免	授業料の一部300,000円			地域の制限なし	学務課	併用可	併用可		
日本医療大学	保健医療学部 特待生制度(特別給付奨学金)	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		保健医療学部 看護学科・リハビリテーション学科・診療放射線学科・臨床検査学科・臨床工学科の入学を希望し、2024年度入学試験における総合型選抜(学校推薦型選抜)一般選抜(大学入学共通テスト利用選抜)において合格した者の中から優秀な成績をもって本学に入学する方。 ただし、各学部の選抜時に学業成績をもとに特待生の継続審査を行います。留年した場合など、前年度の修学状況によっては、以降の特待生の資格を失います。	免除・減免	【特待生】4年間の授業料を全額免除 【特待生】14年間の授業料を半額免除(各年度の授業料を半額免除) 【特待生】1年次の授業料を全額免除	⑤春期	若干名	地域の制限なし	募集グループ	併用可	併用可		
	ファミリーサポート制度	入学手続時		入学金・授業料減免		①入学しようとする者の保護者又は兄弟姉妹が、学校法人日本医療大学設置の大学又は旧専門学校(通信課程を除く)を卒業・在籍している者 ②入学しようとする者が、つしま医療福祉グループの役員員(正職員又は契約社員を問わず)の家族である者	免除・減免	入学金30万円全額の免除			地域の制限なし	募集グループ	併用可	併用可		
	総合福祉学部 日本福祉人材育成特待生制度(特別給付奨学金)	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		総合福祉学部 介護福祉マネジメント学科・ソーシャルワーク学科の入学を希望し、2024年度入学試験における総合型選抜(学校推薦型選抜)一般選抜(大学入学共通テスト利用選抜)において合格した者の中から優秀な成績をもって本学に入学する方。 ただし、各学部の選抜時に学業成績をもとに特待生の継続審査を行います。留年した場合など、前年度の修学状況によっては、以降の特待生の資格を失います。	免除・減免	4年間の授業料を全額免除	⑤春期	介護福祉マネジメント学科 20人(総合型・学校推薦型選抜)15人、一般・共通・ソーシャルワーク学科 40人(総合型・学校推薦型選抜)35人、一般・共通・5人)	地域の制限なし	募集グループ	併用可	併用可		
北海道千歳リハビリテーション大学	災害時等緊急支援奨学金	随時		学費支援 用途を定めない経済的支援 被災者資金支援		本学にて在学中の学生で、学費負担者の災害、事故、死亡、失業等により学費が急激に増した者	貸与奨学金	毎月3万円を限度に学長が決定した額(年間36万円以内)	標準修業年限の間	全学年を通じて4名以内	地域の制限なし	総務課	併用可	併用可		
	千歳リハ大奨学金	入学後		学費支援 用途を定めない経済的支援		本学にて在学中の学生で、経済的に修学が困難であると認められる者	貸与奨学金	毎月3万円を限度に学長が決定した額(年間36万円以内)	標準修業年限の間	全学年を通じて6名以内	地域の制限なし	総務課	併用可	併用可		
	優秀学生奨学金	その他	2年次以降の学生(申請は不要)	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		本学にて在学している2年次以降の学生で向上心が強く、学業・人物ともに優秀である者	免除・減免	年間授業料の半額(650,000円)または4分の1(325,000円)を減免する。	1年間	各学年(2年～4年)から若干名	地域の制限なし	総務課・学務課	併用可	併用可		
	兄弟姉妹等入学金免除制度	入学手続時		入学金・授業料減免		次のいずれかに該当する入学生 (1)本学にて兄弟姉妹が在学している入学生。なお、兄弟姉妹が同年度に本学にて入学した場合は、2人目以降の入学生。 (2)本学にて在学している学生と学費負担者が同一の入学生。 (3)本学の卒業生の子、配偶者及び兄弟姉妹の入学生。 ※「本学の卒業生」には、「北海道千歳リハビリテーション学院」の卒業生(を含む)を含まず。	免除・減免	入学金30万円全額を免除	1回限り	制限なし	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可		
	特別奨励学生制度	入学手続時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		「一般選抜(前期)」の成績優秀者 ※総合型選抜(学校推薦型選抜・指定校推薦型選抜)の合格者についても、「特別奨励学生制度」の適用(一般選抜(前期)の入学試験のみ)は適用されず決定することができません。	免除・減免	年間授業料の半額(650,000円)または4分の1(325,000円)を減免する。	1年間	若干名	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可		
	奨励支援給付制度	学校出願時			被災者資金支援		本学入学試験の出願者のうち、平成22年3月以降に発生した自然災害において、主たる生計支拂者(生計を維持する者のうち、父若しくは母又はこれに代わって生計を維持するものを含む。)が下記のいずれかに該当する方 (1)自然災害に被災したことにより、死亡し、又は行方不明となった。 (2)自然災害発生地域に居住しており、その居住する住宅が全壊若しくは半壊、全壊若しくは半壊又は床上浸水した。 (3)災害発生地域に在住し、(1)～(2)のいずれかの場合を含む。し、(1)～(2)のいずれかの場合を含む。以下同し。)が被災した。 (4)居住する住宅又は勤務先が、避難等の指示が出されている区域にあったため、就労が困難となった。	給付奨学金	出願する入試区分の入学決定料相当額		当該年度の最初に行われる入試区分の出願受付開始日から最終に行われる入試区分の出願期間の最終日まで	制限なし	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可